

第1条 (サービス)

株式会社新興出版社啓林館（以下「当社」といいます）は、「Check ME for School 利用規約」（以下「本規約」といいます）に従い、「Check ME for School」の名称で、スピーキング・ライティングに係るパフォーマンステストによる評価その他の生徒向け学習サービス及び教員用管理ツール（以下総称して「本サービス」といいます）を提供します。

第2条 (適用)

1. 本規約は、ユーザー（第3条第1項に定義します。本条において以下同じ）や申請者（第3条第2項に定義します。本条において以下同じ）と当社との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用され、ユーザー、申請者及びこれらの者が所属する学校その他の教育機関（以下「所属機関」といいます）と当社との間の契約を構成するものとします。
2. ユーザーは、本サービスの利用に際し、本規約及び当社が本サービスにつき作成し、ユーザーに提示する関連マニュアル（以下「マニュアル」といい、本規約と合わせて「本規約等」といいます）を遵守するものとします。

第3条 (ユーザー登録)

1. 「ユーザー」とは、所属機関に所属する教員（以下「所属教員」といいます）及び生徒であって、当社所定の方法により、本サービスの利用に必要な当社所定の情報の登録（以下「ユーザー登録」といいます）が完了した者をさします。ユーザー登録が完了していない者は、本サービスを利用することはできません。
2. 本サービスの利用にあたっては、本サービスの利用を希望する所属機関及びその所属教員（以下「申請者」といいます）が当社所定の方法により本サービスの利用を申し込み、当社による承認を得る必要があります。
3. ユーザー、所属機関及び申請者は当社に対し、本サービスの利用申請の内容及びユーザー登録の際に入力した情報の内容（以下「申請・登録内容」といいます）の正確性について保証するものとし、申請・登録内容に誤りが判明したり変更等が生じたりした場合には、速やかに当社所定の手続に従い、申請・登録内容を修正するものとします。
4. 当社は、申請者又は申請にかかる所属教員や生徒に関し以下の事由があると判断した場合、本サービスの提供を行わない場合があります、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - (1) 本サービスの利用申請及びユーザー登録に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - (2) 本規約に違反したことがある場合
 - (3) マニュアルに従わない利用をしたことがある場合
 - (4) その他、当社がユーザー登録を相当でないと合理的に判断した場合
5. ユーザーは、自己の責任において、本サービスの利用に必要なテキスト認証コード、ログインID及びパスワード（以下「アカウント情報」といいます）を管理するものとし、所属機関及び申請者はかかる管理が適切に行われるようユーザーを監督するものとします。
6. ユーザーである所属教員は、所属機関から異動、退職等した場合、直ちに本サービスの利用を中止し、以後行ってはなりません。当該教員は、異動後の所属機関において本サービスが利用されている場合、当該所属機関に付されているアカウント情報を使用することで引き続き本サービスを利用することができます。
7. ユーザーは、いかなる場合にも、アカウント情報を第三者（他のユーザーを含みます）に譲渡又は貸与することはできません。当社は、ログインIDとパスワードの組み合わせがアカウント情報と一致してログイ

ンされ、本サービスが利用された場合には、当該アカウント情報を登録しているユーザー自身による利用として取り扱います。

第4条 （個人情報）

当社は、本サービスの利用に関連して知り得た申請者及びユーザーの個人情報を、「個人情報の保護に関する法律」その他関連諸法令の他、別途当社が定める「個人情報の取扱について」に基づき適切に取り扱います。

第5条 （利用料金及び支払方法）

1. 所属機関は、本サービスの利用の対価として、当社が別途定め、当社が定める方法により告知する利用料金を、当社が指定する方法により支払うものとします。
2. 所属機関が利用料金の支払を遅滞した場合には、当社に対し、年14.6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

第6条 （禁止事項）

所属機関、申請者及びユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為又は以下の行為に該当するおそれのある行為をしてはなりません。

- (1) マニュアルに従わない行為
- (2) 著作権、著作者人格権、商標権、肖像権、プライバシー権、パブリシティ権、名誉権その他の当社又は第三者の権利もしくは利益を侵害する行為
- (3) 個人や団体を誹謗中傷する行為
- (4) 法令又は公序良俗に違反する行為
- (5) 犯罪行為に関連する行為
- (6) 本サービスのネットワーク又はシステム等の機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (7) 本サービスの運営を妨害する行為
- (8) 他のユーザーに関する個人情報等を収集又は蓄積する行為
- (9) 他のユーザーに成りすます行為
- (10) ユーザー登録を完了していない者に本サービスを利用させる行為
- (11) 本サービスに関連して、反社会的勢力に対して直接又は間接に利益を供与する行為
- (12) その他、当社が不適切と判断する行為

第7条 （本サービスの提供の停止等）

当社は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、所属機関、申請者又はユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとします。

- (1) 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検又は更新を行う場合
- (2) 地震、落雷、火災、停電又は天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
- (3) コンピュータ又は通信回線等が事故により停止した場合
- (4) その他、当社が本サービスの提供が困難と判断した場合

第8条 （著作権等）

1. 本サービスを通じて提供されるすべての文章、画像、動画、音声、プログラム等のコンテンツにかかる著作権等の知的財産権は、当社又はそれぞれの権利者に帰属します。

2. 本サービスの利用に伴い、ユーザーが投稿その他送信を行った文章、音声その他のデータについては、当社による本サービスの提供及び高等教育機関・調査機関等による統計・研究開発を目的として、無償で自由に利用（複製、翻案、改変、公衆送信（送信可能化を含みます）その他のあらゆる利用を含み、かつ第三者に利用を再許諾することも含みます）することができるものとします。

第9条 （免責事項）

1. 当社の損害賠償責任は当社の故意又は重過失によるものを除き、現実が発生した直接の損害に限り、所属機関が当社に支払い済みの利用料金の総額を上限とします。
2. 当社は、本サービスが全てのユーザーの端末に対応することを保証しません。

第10条 （サービス内容の変更等）

当社は、所属機関、申請者又はユーザーに事前に通知することなく、本サービスの内容を変更し又は本サービスの提供を中止することができるものとします。

第11条 （本規約等の変更）

当社は、必要と判断した場合には、民法第548条の4の規定により、所属機関、申請者又はユーザーに事前に通知することなくいつでも本規約等を変更することができるものとします。

第12条 （通知又は連絡）

所属機関、申請者又はユーザーと当社との間の通知又は連絡は、当社の定める方法によって行うものとします。

第13条 （権利義務の譲渡の禁止）

所属機関、申請者又はユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、本規約における契約上の地位又は本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、又は担保に供することはできません。

第14条 （準拠法・裁判管轄）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本サービスの利用及び本規約等に関して紛争が生じた場合には、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

（附則）

2025年10月31日 作成・適用